

会議名	第5回【審査会】八名地域活動交付金分科会		公開
日時	令和7年2月8日（土） 午後1時00分～午後5時00分	場所	一鍬田公民館 1階 第一・二研修室
出席者	<p>(委員) 8名 山本 いづみ、尾崎 道夫、井上 こずえ、滝川 多嘉子、 青木 広美、松井 孝宏、青木 由子、安形 香余</p> <p>(事務局) 5名 市民協働部：吉林部長 市民自治推進課：杉本参事 八名自治振興事務所：近藤所長、森本主査、白頭主任</p>		
	(委員) 2名 細田圭介、柴田裕樹	傍聴者	あり
配布資料	<p>次第 第5回地域活動交付金分科会（審査資料） 令和7年度八名地域自治区地域活動交付金事業募集要項</p>		

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会

分科会長より会議の成立宣言、挨拶を行った。

2 令和6年度成果報告

分科会長より成果報告の流れについて説明し、成果報告が行われた。

- ①八名青パト隊 八名地域の防犯パトロール
- ②庭野公民館 「庭野公民館」を盛り上げよう！！
- ③庭野防災ボランティアの会 地域住人の命を守る災害時通信手段の構築

3 審査

（1）審査方法の説明

分科会長より審査の流れについて説明を行った。

（2）公開審査【第1部】

申請のあった11件のうち、第1部として6件の審査を行った。

※①～⑥については事前質問にて完結しているため、当日質問なし。

- ①八名みまもり隊
- ②八名の交通を考える会
- ③やなまるっ人
- ④八名地区共育推進委員会
- ⑤五葉城を整備する会
- ⑥ベル・ハーモニー

（3）休憩

（4）公開審査【第2部】

申請のあった11件のうち、第2部として5件の審査を行った。

⑦吉祥山トレイルプロジェクトチーム（一鍬田）

⑧八名地域の防災を考える会

⑨八名青少年健全育成協議会

⑩八名地域を良くする会

(委員) Q. 認知度を高める努力はどの様にされますか？

(団体) A. 活動に関しては回覧や口コミで行い、更にはその活動を通して良くする会の認知度を高める。

⑪八名地域の農業を考える会

(委員) Q. キャッサバの栽培は今後も続けられますか。

(団体) A. 可能性の高い作物であること、日本だけでなく世界で消費量も多いので、続けていきます。

(委員) Q. 鳥獣害対策も必要ですね。

(団体) その点でも他の作物よりも手間はかかるが、鳥獣害対策も考えていく。

(委員) キャッサバはいろいろな食べ方があるので、広がるといいですね。

(5) 休憩

(6) 審議（非公開）

事務局で集計した審査結果を説明し、審議を団体ごと行い、全申請事業が採択基準の20点を上回っていたことから、分科会としては採択の見込みで、条件付け等もなく、応援メッセージなどを整理し協議会へ報告することになった。

4 議事

(1) 地域活動交付金の二次募集について

地域活動交付金募集要項に追加募集することができるとされているため、地域活動交付金の二次募集について検討を行った。分科会としては、交付金の申請に関する相談を受けた団体は全て申請がされており、二次募集を行ってもこれ以上の申請がある見込みがないことから、二次募集は行わない事に決定した。

(2) 令和7年度への引継ぎ事項について

審査会の説明（7分以内）において成果報告と事業計画の時間配分の目安を示せるように審査の取決め事項の見直しを検討する。

（なるべく事業計画に重点を置きたいため、説明時間7分以内→（例）説明時間は7分以内とし、成果報告を2分以内程度、事業計画を5分以内程度とする。）

5 閉会